

第31回 関西国際空港の飛行経路問題に係る協議会 開催結果概要

■日時：令和5年10月23日（月曜日）（書面開催）

■会議の内容：

○議題

①航空機騒音等について

航空機騒音や飛行高度の測定結果等について、特に問題となるケースは見られない旨の報告。

②「環境面の特別の配慮」の措置状況について

陸上飛行経路導入の前提条件である「環境面の特別の配慮」について、適切に措置されている状況を報告。

③新飛行経路案に係る環境検証委員会について

第1回新飛行経路案に係る環境検証委員会の開催結果概要を報告。

○阪南市長から、

- ・新飛行経路案に係る環境検証委員会において、飛行経路の見直しにあたっては、「公害の無い空港」という関西国際空港建設の基本理念を十分に踏まえ、航空機騒音の影響を最小限とするよう、真摯に検討を行っていただいた上で、必要な対策は、国へしっかりと働きかけていただきたい。騒音の影響が大きいと想定される地域に対しては特段の配慮をお願いしたい。

との要望があった。

○岬町長から、

- ・パイロット起因による経路逸脱件数が0件となったことについて、関係者の皆さまの努力に敬意を表す。引き続き、経路逸脱が起こらないよう努められたい。
- ・新飛行経路案に係る環境検証委員会に関して、新飛行経路を運用される場合においては、影響が大きい地域の生活環境への配慮と、騒音監視体制の強化をお願いしたい。

との要望があった。